

WEST VOICE

環境配慮も含めたトータルデザイン

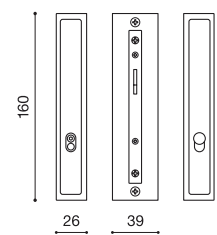


WESTでは、商品をお届けする際の梱包材の種類を絞っています。省資源化でもあり、施工現場での廃棄物をできるだけ減らすための工夫でもあります。

Agahoの素材を大きく分けると、アルミニウム製と真鍮製の2つのラインがあります。どちらもリサイクル可能で、加工も容易な素材です。アルミはやわらかな手触りを大切にしています。真鍮は素材の色を好まれるお客様が多く、もしメッキを施す場合には、なるべく自然環境に影響の出ないタイプの金属を使っています。製造過程で排出されるゴミもゼロに抑え、国内外にある工場は厳しく管理しています。最終的な形状はもちろんですが、製造工程や流通過程も含めて、良いデザインでありたいですね。

WEST代表取締役社長 西康雄

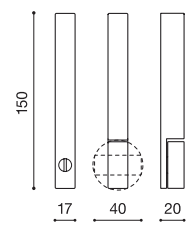
Agahopull 434



価格
プレーンタイプ：¥14,300
開仕切錠タイプ：¥27,300



Agahopull 435



価格
プレーンタイプ：¥10,600 (内外セット)
開仕切錠タイプ：¥22,300 (内外セット)

Next
WEST meets 前田 茂樹

オフィス受付・応接スペース (大阪)

WEST PRESS 7

DISCUSSION WEST meets 小泉 雅生



小泉 雅生 Masao Koizumi
1986年 東京大学大学院在学中に
シーラカンスを共同設立
1988年 同大学院修士課程修了
2001年～ 東京都立大学大学院助教授
2005年 小泉アトリエ設立
2010年～ 首都大学東京大学院
都市環境科学研究科建築学域教授

□主な作品
アシタノイエ(2004)、戸田市立戸原小学校
(2005)、千葉市美浜文化ホール・保健
福祉センター(2009)、象の鼻パーク/テラス
(2009)、ENEOS創エネハウス(2009)、
LCCM住宅デモンストラション棟(2011)



開放系のフィジックスから《環境》をデザインする。
「エネルギーを軸に、コミュニティや都市を再編できるのではないのでしょうか」

建築家・梅林克が建築家やデザイナーを訪ね、ディテールに対する考え方や設計手法を聞くシリーズ。第7回となる今回のテーマは「環境」。ゲストは環境配慮型住宅に取り組んできた建築家・小泉雅生。小泉の掲げるテーマ「フィジックス・デザイン」とは、温度や熱、光といった環境要素の物理量を踏まえて建築をデザインすることだ。東日本大震災を受け、エネルギー観の大きなパラダイムシフトが起きつつある時代、建築や都市はいかなる変化が求められているのだろうか？ 関西を拠点とする建築家・芦澤竜一を交えて、環境配慮型住宅の設計手法や背後にある理論、そして未来の建具の可能性から今後の都市環境のあり方で語り合った。

○今回は大阪のWESTショールームを会場に、USTREAMでのインターネット中継をともなう公開収録とした。 http://www.ustream.tv/user/WEST_UST



WEST CORPORATION

TOKYO OFFICE / SHOW ROOM
5-11-15 NISHIMARU-ADYAMA, MINATOKU, TOKYO, 107-0062 JAPAN.
TELEPHONE: 03-3499-9260 FACSIMILE: 03-3499-9263
OSAKA OFFICE / SHOW ROOM
4-3-22 IMABASHI, CHUOKU, OSAKA-CITY, OSAKA, 541-0042 JAPAN.
TELEPHONE: 06-6221-5777 FACSIMILE: 06-6221-5888

株式会社ウエスト

東京オフィス/ショールーム
107-0062 東京都港区南青山5丁目11番15号
TEL: 03-3499-9260 FAX: 03-3499-9263
大阪オフィス/ショールーム
541-0042 大阪府大阪市中央区今橋4丁目3番22号
TEL: 06-6221-5777 FAX: 06-6221-5888

WEST PRESS 7
2011年11月12日発行

Art Direction:
藤崎慎吾
Text:
平塚桂(11む企画)
Edit:
publica

<http://www.west-lock.co.jp>
[E-mail: info@west-lock.co.jp](mailto:info@west-lock.co.jp)